

**MEDIA ONLY:** Allison Peck アリソン・ペック 202.633.0447  
Amanda Williams アマンダ・ウィリアムス 202.633.0271  
[PressAsia@si.edu](mailto:PressAsia@si.edu)

**ONLINE:** [www.asia.si.edu/press](http://www.asia.si.edu/press)  
[@FreerSackler](https://twitter.com/FreerSackler)

2013年4月3日

## Ann Yonemura (アン・ヨネムラ)

日本美術学芸員

フリーア美術館/アーサー M. サックラー美術館



カリフォルニア州バークリー市生まれ。ウェズリー大学にて修士号を優等で取得後、プリンストン大学院で日本美術・考古学を学ぶ。フルブライト奨学金生として日本に滞在した後、1976年よりフリーア・サックラー美術館に在職。

日本絵画、書画、浮世絵、漆器についての著書が多数ある。主なものとして、“Masterful Illusions: Japanese Prints in the Anne van Biema Collection”(2002年); “Twelve Centuries of Japanese Art from the Imperial Collections”(1997年)の編集・執筆の他、“Yokohama: Prints from Nineteenth-Century Japan”(1990年); “Japanese Lacquer”(1979年)等。その他、多数の論文が書籍・図録・シンポジウム報告書などに掲載される。

フリーア・サックラー美術館において担当した展覧会は五十を超える。2006年には、東京国立博物館・日本経済新聞と共同で開催された「北斎」展の監修の一員を務め、二巻に及ぶ展覧会図録を作成。2009年には、「酒呑童子」展において、フリーア・サックラー美術館が所有する世界屈指の酒呑童子物語を扱った作品コレクションの展示を企画・担当する。日本美術の四季展において、年間シリーズを通し所蔵品の数々を紹介。2012年には、世界中より集められた北斎の「富嶽三十六景」展を手掛ける。

現在、*Ars Orientalis* (アルス・オリエンタルス誌)、Smithsonian Congress of Scholars (スミソニアン研究議会)、Association of Art Museum Curators (美術館キュレーター協会)などの委員を務める。また、数々の賞や研究奨学金を授与され、2004年には日本文化庁からの交付金を受け、奈良国立博物館において日本宗教美術の研究を行った。